学校番号	１１５

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　改訂版　現代文Ｂ（第一学習社）						
副教材等	キーワード漢字 2700（浜島書店） 日本文学史要点チェックノート（文英堂） 語彙力と読解力をつける現代文単語（数研出版） 最新国語便覧（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年の現代文では、１年の時よりも難しい内容の評論や小説を学びます。豊かな語彙や知識を身につけ、自分の意見を論理的に表現しましょう。そのために現代文単語や漢字の学習は不可欠です。朝学でも幅広いジャンルの評論を多く読み、短時間で筆者の主張を明確に押さえ、情報を整理する力を身につけましょう。何よりも授業を大切にして、深くものを考える姿勢を訓練してください。

２　学習の到達目標

・語彙や文学史に関する知識を身につける。
・多様な文章や図表を適切に読み取り、読み取った情報を統合し、構造化して考える力を身につける。
・思考の過程や結果について、相手が正確に理解できるよう根拠に基づいて書く力、話す力を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d：読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述内容の確認 記述内容の分析	グループ活動の様子や発言内容 発表の仕方 記述内容の分析	記述内容の確認 記述内容の分析 小テスト 定期考査	発言内容 記述内容の確認 記述内容の分析 定期考査	発言内容 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期中間	評論	「自明性の罠」からの解放 (見田宗介) 私中心の日本語(森田良行)	○		○	◎		a:「自明性の檻」の外部に出ることの意義、日本語表現の特性について関心を持つ。 c:筆者の主張を説明できる。 d:具体例と抽象的な記述との関係を理解する。	a:発言内容 c:課題の記述内容 d:定期考査
一学期期末	小説・評論	山月記(中島敦) 存在としての建築(隈研吾)	○	◎		○	○	a:小説を自己の問題として関心を持つ。 b:登場人物の言動の理由や本当の豊かさについて話し合う。 d:登場人物の性格や行動、コンクリートによって表象を操作する問題点を正しく読む。 e:漢文調の文章を味わう。	a:発言内容 b:行動の観察、記述内容の確認 de:定期考査
二学期中間	評論・小説	働かないアリに意義がある (長谷川英祐) こころ(夏目漱石)	○		○	◎	○	a:組織のありかたについて関心を持つ。 c:筆者の主張を説明できる。 d:小説の時代背景や場面の展開を正確に読み取る。 e:近代、夏目漱石に関する知識を持つ。	a:定期考査 c:課題の記述内容 de:定期考査
二学期期末	小説	こころ(夏目漱石)	○	◎		○		a:「私」の心理を自分に引きつけて関心を持つ。 b:「私」「K」の言動の理由や推移について話し合う。 d:「私」の心情の推移について説明できる。	a:発言内容 b:行動の観察、記述内容の確認 d:定期考査
三学期	評論・新傾向問題	トランスサイエンスの時代 (村上陽一郎) 複数資料の読み取り	○		○	◎	○	a:環境問題に関心を持つ。 c:筆者の主張を説明できる。 d:「社会的合理性」について理解している。 e:図表の読み取り方を理解する。	a:定期考査 c:課題の記述内容 de:定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力　e:知識：理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。